

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・図書館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
映画上映	880,000 円	年 4 回程度	新作や話題映画の上映を行う。

②育成事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
青少年人材育成事業	160,000 円	年 間	町民自ら行う文化活動を活発にするため、ボランティアスタッフ KUROKO と舞台研修会等を行い、大ホール事業に対し協力を求める。 また、職員及びボランティアスタッフ KUROKO が能力向上を図るために、県内施設に出向き、舞台講習などを受ける。

④芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
芸術文化支援事業	15,000 円	年間	隱岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用しての音楽、演劇等について支援をする。
		4月9日	ハルオキ
		4月9日	H A L L・せなライブ
		5月14日	しげさ節全国大会
		年間	上記以外のイベント
町内文化振興 支援事業	0 円	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。

⑤地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
隱岐乃国伝統芸能祭	1,059,000	9月 (予定)	伝統文化の保存活用、後継者の育成を目的とし、町民へ伝統芸能への理解と関心を深める。 出 演：町内・島前神楽 ゲスト：佐陀神能（予定） ※芸術文化振興基金に補助申請中
文化講演会	140,000 円	年1回	隱岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隱岐を再認識するとともに、隱岐の人材を育成する。 講師、内容は未定
文芸隱岐発刊事業	372,000 円	平成30年 3月発刊 (予定)	隱岐島内に在住及び隱岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、隨筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。（文芸隱岐23号）
文化グループ 発表会	15,000 円	11月 (予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。
文化祭事業	15,000 円	11月 (予定)	文化祭にあわせ事業を企画し、芸術文化への参加、また、理解と関心を深める。
町民なんでも発表会	15,000 円	12月 (予定)	普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。

(新) 栗コーダーカルテットコンサート	955,000 円	9月 (予定)	乳幼児・小学生対象のイベントが少ないことから、コンサートを開催し、生の演奏を聞くことで、情操教育の一端を担う。 ※エネルギー文化・スポーツ財団に補助申請中
(新) ザ・トランペットコンサート	200,000 円	10月 (予定)	昨年度、玉若酢にて開催したトランペットコンサートで出演された岡崎耕二氏所属のザ・トランペットコンサートが30周年を迎えるにあたり、県内ツアーでの開催を行う。 ※県内ツアーにて、しまね文化振興財団と合同開催
(新) 文化グループ 体験教室	0 円	年間	文化グループ参加者の高齢化に伴い、体験教室を開催し、文化グループへの参加等活性化を図る。

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
隱岐島文化会館 情報発信	0 円	年間	施設案内・会議室の予約状況、イベント情報等の情報発信をする。
わたしの作品展	0 円	年間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考
島根スサノオ マジック プレシーズンマッチ	0 円	9月	町民が普段見ることのできないプロの試合観戦として、島根スサノオマジックのプレシーズンマッチを開催する。
西日本学生選抜 卓球合宿 (卓球講習会)	0 円	9月	大学生の中でも選抜された優秀な選手の練習、試合観戦として開催する。 (指導者による町民向け講習会の開催。)

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ指導者 育成講習会	0 円	年1回	町内スポーツ指導者や学校関係者等を対象に、県体育協会等と連携し、スポーツ等の指導者育成を目的として実施する。
柳本晶一・ バレーボールスクール	50,000 円	7月	アテネ、北京両五輪全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏を講師に招いて、中高生及び指導者を対象に講習会を開催する。
島根スサノオマジック バスケットボール クリニック	0 円	9月	スサノオコーチ・選手によるクリニックを地元のバスケットボール指導者・愛好家を対象に開催する。
救急法講習会	0 円	年1回	体育館教室講師、各種スポーツ団体指導者及び、利用者を対象に救急法（AED）の講習会を実施する。

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
交流会等 イベント事業	0 円	年間	各種芸術文化の普及、交流を目的としたイベントに協力し、実施する。
		6月	ウルトラマラソン前夜祭イベント
			各種、研修会等でのイベント

④スポーツ、体育活動支援事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
レインボー アリーナ杯	84,200 円	年 間	各種スポーツの普及・交流を目的として財団が主催、共催として実施する。
			ソフトボール大会(運動公園)
			スポンジテニス大会
			9人制バレーボール大会
			ソフトバレーボール大会
スポーツ・体育活動 支援事業 (体育館)	0 円	年 間	体育館において、各種団体が開催する大会等が円滑にできるように企画運営に協力・支援を行う。
		6月	隠岐の島町ウルトラマラソン
		2月	ちびっ子チャンバラ大会
			上記以外のイベント
スポーツ・体育活動 支援事業 (運動公園)	0 円	年 間	運動公園において各種団体が開催する大会等が円滑に運営できるよう協力・支援を行う。
		8月	ござんせカップ
			全隠岐駅伝競走大会
			上記以外のイベント

⑤地域活性化事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
スポーツ教室	716,000 円	年 間	町民の健康保持増進と体力づくりを図るとともに各種スポーツの普及振興に努める。 ○ソフトバレー教室（昼の部、夜の部） ○スポンジテニス教室 ○バドミントン教室（昼の部、夜の部） ○卓球教室（火曜・木曜） ○ラージボール卓球教室（木曜） ○健康新体操教室（朝の部・夜の部） ○民舞教室

隠岐の島町 障がいスポーツ 振興事業 (隠岐の島町委託事業)	246,000 円	年 間	ユニバーサルスポーツ教室として、ニュースポーツを「誰でも」「いつでも」をモットーに、職員を中心に外部講師と協力し、実施する。 実施種目 卓球・カローリング・スポンジテニス・クロリティー・ポールウォーキング・室内グラウンドゴルフ・ユニホック等
夏・冬休み複合型 子ども教室	15,000 円	夏・冬休み 期 間	子どもの体力低下が懸念される中、中学年以下の児童を対象に、スポーツ用具を活用して、楽しみながら体力作りに取り組める教室を実施する。
開放事業 レインボーアリーナ の日	25,000 円	年1～2回	より多くの町民にご利用いただくために、アリーナ全面に、ニュースポーツコーナー、競技スポーツコーナーを設け、「レインボーアリーナの日」として無料開放する。

⑥展示・文化情報提供事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
資料・作品展	0 円	年 間	隠岐出身のスポーツ選手の資料を展示したり、他団体の活動及び各種催しの情報を、町民に広く提供する。 <隠岐の島町出身のアスリート> 大相撲 隠岐の海（八角部屋） 展示：写真・色紙・番付表 サッカー 平野甲斐（セレッソ大阪） 展示：写真・色紙・ユニフォーム等

III 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事 業 名	予 算	開 催 時 期	備 考
資料・作品展	0 円	年 間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料、または町内・県内情報を展示する。

IV 隠岐の島町図書館

(1) 図書館事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町図書館を運営し、町民の知的活動の基礎となる読書や情報収集活動を支援し、隠岐の島町の図書館事業の中核施設として次の事業を展開していく。

①図書館事業

- 1) 図書や資料の収集及び整理・保存を行う。
- 2) 公民館・保育所・学校との連携や遠距離貸し出し等のサービスを行う。
- 3) ブックトーク、季節の行事に合わせたイベント、講座や読み聞かせなどの読書普及活動の推進を行う。
- 4) 各展示スペース、情報誌読まんかねなどを利用し、イベントや新着図書などの様々な情報を発信する。

(2) 実施事業一覧

①図書館事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
はじめてのえほん	0 円	毎週日曜日	0歳から3歳、保護者を対象に、読み聞かせ、手遊び等を通して、乳幼児の頃から絵本やお話を興味を持ってもらう。
おもちゃのへや	0 円	毎週金曜日	おはなしのへやにあるおもちゃを開放し、親子で紙芝居・おもちゃ・絵本に親しんでもらう。
おはなしのへや	0 円	毎週土曜日	ボランティアグループ「おはなしのへや」の協力を得て、読み聞かせを基本に、幼児・児童サービスを行う。
ブックスタート事業	0 円	毎月 第3水曜日	町内で生まれた赤ちゃんと、その保護者に絵本を手渡し、絵本を開く楽しい体験を知ってもらい、かけがえのないひと時を持つきっかけ作りをする。 (ボランティア・役場・教委と連携) 4ヶ月の乳児：健診時に、読み聞かせと 絵本2冊プレゼント 3歳児：図書館で絵本1冊プレゼント
子ども読書の日 スペシャル	8,000 円	4月	子ども読書の日(4/23)を記念し、読書に親しむおはなし会を行う。

季節の行事	10,000 円	年 間	ボランティアグループの協力を得て、季節の行事にあつた、紙芝居・読み聞かせ・工作等を行う。
		7月 1日	たなばた会
		12月 16日	クリスマス会
親と子の読書活動 普及事業	59,450 円	年 間	保護者または親子を対象に、親子読書や子どもの読書を推進する啓発活動を行う。
調べ学習講座	0 円	7月	図書館の様々な資料を活用して自分で課題を解決する力や情報活用能力を身につける。 ※隠岐世界ジオパーク推進協議会と共催
図書館講座	69,550 円	年 3回	町内外の有識者を講師に招き、図書館講座を行い、読書への関心を高める。
図書館まつり	6,000 円	11月初旬	西郷文化祭開催に併せて開催し、古本市など各種行事を行い、より多くの方に図書館に親しむきっかけをつくる。
夜の図書館 「よるとしょ」	25,000 円	年 3回	図書館を夜間開館し、同時に様々なイベントを開催することで、幅広い方に来館のきっかけを作る。 ※ミニコンサート、映画上映会など
展示事業	8,000 円	毎 月	図書館内のカウンター前のスペース、図書館奥の展示ケースへ郷土資料の展示や、地域の作品、図書等を展示する。 また、町民に役立つ資料等を定期的に更新する。
隠岐アゴラ 主催：隠岐アゴラの会 共催事業	0 円	毎月 第2土曜日	参加者が、おすすめの本を紹介し合い、本を通して意見を述べ合う中で、読書や興味の幅を広げる。
民話を語る会 主催：おき民話の会 共催事業	0 円	毎月 第1日曜日	「おき民話の会」の協力を得て、隠岐を中心とした民話を語る会を行い、ふるさとの民話を伝える。
図書館開放事業	0 円	年 間	図書館研修室等を開放し、町民の方々に広く利用してもらう。
読まんかね発行事業	5,000 円	毎 月	図書館の新書図書紹介やイベントなどの紹介をするために発行する。
プレジャーフ発行事業	5,000 円	5月 9月 H30年1月	中学生・高校生のための読書案内を作成し、青少年のよりよい読書環境の形成を図る。

公民館図書室等との連携、配本	0円	年間	各公民館図書室及び中出張所に、数百冊程度の図書の配本を行い、地域の利用者へ貸出返却などのサービスを拡大する。 五箇公民館 年4回 都万公民館 年4回 布施公民館 年2回 中出張所 年2回
病院へ本の配置	0円	年3回	除籍本や寄贈本を隠岐病院へ配本し、待ち時間などに活用してもらう。
ビジネス支援事業	0円	年間	就職、転職、起業などに役立つ資料や情報を集めたコーナーを設置。定期的に情報を更新する。
郷土資料モニター事業	0円	年間	郷土資料をより効果的に充実させるためのモニター事業を展開する。
雑誌コーナーの充実	0円	年間	雑誌コーナーを充実させるために法人や個人などに協力を求める。
県立図書館との連絡会	0円	年2回	県立図書館の司書と図書館運営についての意見交換や研修を行う。
学校図書館との連携	0円	年間	学校図書館訪問を行い、担当教諭や学校司書と課題点などを話し合いながら、相互の児童の図書利用を促進させる。
ボランティア参加の促進	0円	年間	多様な利用者に対する図書館サービスを展開するために、ボランティアの参加を一層促進するよう努める。
図書館年報の発刊	3,000円	5月	図書館年報を発刊し、業務の分析をする。
しまね子育て絵本の貸出	0円	年4回	県立図書館から寄託を受けた「しまね子育て絵本」35箱(約1,000冊)を管理し、町内保育施設やボランティア等へ貸出をする。 ※1ヶ所につき3ヶ月ごと2箱貸出
(新)郷土資料保存公開事業		年間	郷土資料のデジタルアーカイブ(デジタル媒体への記録・保存)等を進め、目録作成と活用促進を行う。 ※H29～H31年 ※教育委員会受託事業